

第 62 回近畿東海矯正歯科学会総会として

会員の皆様におかれましては益々ご清栄のことと存じ上げます。

第 62 回近畿東海矯正歯科学会総会の中止に伴い、先日メール会議にて理事会評議員会が執り行われました。つきましては、総会として HP 上に報告事項等を掲載させていただくこととなりましたので、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

報告事項

- 1) 庶務報告 (樋田 真由 庶務理事)
所属別現在会員数 (2020 年 6 月 10 日現在) について報告された。 (資料 1)
- 2) 財務報告 (居波 薫 財務理事)
2019 年度決算および 2020 年度予算案について、修正 (支出部の予備費の修正、繰越金の記載の修正) を行ったことについて報告された。この修正については 2020 年 2 月のメール審議にてすでに承認を得ている旨報告された。 (資料 2, 3)
- 3) 学術報告 (村林 学 学術理事)
第 62 回近畿東海矯正歯科学会総会、認定医更新の開催の中止に伴い、学術委員会が中止となった旨報告された。
- 4) 編集報告 (犬伏 俊博 編集理事)
 - (1) 近畿東海矯正歯科学会雑誌
第 54 巻第 1 号 (令和元年 12 月発行)
第 62 回学術大会予告、特別講演 (1)、講演 (1)、一般投稿 (症例報告 1)、大学近況、地区矯正研究会近況、告知板、学術会記録 (第 61 回近畿東海矯正歯科学会学術大会)、会務報告、学会会則、学会発展功労賞規定、雑誌投稿規定、ヘルシンキ宣言、投稿票、誓約書、編集後記
 - (2) 第 55 巻第 1 号 (令和 2 年 12 月発行予定)
投稿締め切り: 令和 2 年 6 月末日
送付先: 大阪大学大学院歯学研究科顎顔面口腔矯正学教室
近畿東海矯正歯科学会編集委員会